



## ～地元・神奈川を学び、課題発見力を育成する。～ 「かながわ学」を、4月から開講

関東学院大学(本部:横浜市金沢区 学長:規矩大義)では、学生たちの学習の主なフィールドである地元・神奈川への理解を深めるための科目「かながわ学」を、2016年4月から開講します。「かながわ学」は、興味・関心に応じて学生が履修しやすいように、9分野の科目を開講する予定です。

「かながわ学」では学内外の専門家が講義を担当し、それぞれの分野で地元・神奈川の特色ある魅力や地域課題などについて理解を深めます。神奈川は、港を中心に外国の文化を取り入れてきた国際都市・横浜や大規模工業地帯を有する川崎のような大都市の他に、農業や漁業が盛んな三浦半島、日本有数の観光地である鎌倉や箱根、丹沢の豊かな山々など、地域ごとにさまざまな側面を見せてています。また、さらに都市化が進む地域がある一方で、人口減少や過疎化が進行している地域も抱えており、日本の縮図といった様相を呈しています。この神奈川への理解を深めることで、多様性に富んだ社会の魅力や課題を発見する学生たちの普遍的な力を育成していきます。

各科目は、主担当の教員以外にも、それぞれの分野で活躍する人物をゲストスピーカーとして招聘。具体的な事例に触れながら、多角的に神奈川への理解を深めていきます。

### 【かながわ学 2016年度開講科目一覧】

・科目名                   ・開講時期           ・主担当教員（主な肩書）

かながわ学（行政）	春学期	牧瀬穂（一般財団法人地域開発研究所上席主任研究員）
かながわ学（経済）	春学期	浜付朋武（湘南信用金庫営業企画課長補佐）
かながわ学（自然）	春学期	規矩大義（関東学院大学学長、理工学部教授）
かながわ学（地域安全）	春学期	江崎澄孝（元神奈川県警察本部生活安全部長）
かながわ学（地域づくり）	秋学期	鈴木正（元横須賀市都市整備部長、燐葉会（関東学院大学同窓会）会長）
かながわ学（政治）	秋学期	草間剛（横浜市議会議員、ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟共同代表）
かながわ学（スポーツ）	秋学期	奈良堂史（関東学院大学高等教育研究・開発センター専任講師）
かながわ学（歴史・文化）	秋学期	青木祐介（公益財団法人横浜都市発展記念館主任調査研究員）
かながわ学（健康）	秋学期	北岡英子（神奈川県立保健福祉大学教授）

### 取材等に関わるお問合せ先

関東学院大学 広報室 鈴木敦 TEL.045-786-7049  
横浜市金沢区六浦東1-50-1 kouhou@kanto-gakuin.ac.jp

### 関東学院大学概要

1884年横浜・山手に創立された横浜バプテスト神学校を源流とし、1949年に学制改革により関東学院大学となる。2015年4月に社会学部、国際文化学部、教育学部、栄養学部を設置し、10学部大学院5研究科に。学生数10,713名（2015年5月1日現在） 学長 規矩大義（きく・ひろよし）